

週報

2011.7～2012.6

国際ロータリー第2730地区 佐土原ロータリークラブ 第1177回 平成23年8月31日(水)

2011～2012年度
ロータリーテーマ



本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「我らの生業」
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 懇親会
9. 次週例会の案内「SAA」
10. 点 鐘

2730地区ガバナー 長峯 基
中部分区ガバナー補佐 林 務
RT会長テーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2730地区テーマ
「善いことをしよう」

佐土原テーマ
「クラブ会員の絆を より深めよう」

9月のテーマ
「新世代 月間」

9月7日(水)・・・「1178回」ガバナー公式訪問 夜間例会

9月14日(水)・・・「1179回」会員卓話③「福井輝文君」

理事会：9月のセレモニー

9月21日(水)・・・「1180回」会員卓話④「岩切正司君」

9月28日(水)・・・「1181回」会員卓話⑤「日高邦孝君」 夜間例会

会長：荒武 義博
副会長：村上 實
幹事：永野 陽子
委員：藤堂 孝一
計：梶田與之助
事務局：吉野由里子
宮崎市佐土原町下田島
11703-18
TEL：0985-62-7833
FAX：0985-62-7877
例会日：毎週水曜日
例会場：石崎の杜「鯨鯨館」
TEL：0985-62-7757

第1176回の記録 平成23年8月24日

会長の時間

< 荒武 義博 会長 >

まず始めに本日のビジター紹介をいたします。西都RCの杉田 賢逸さん。そして、林務ガバナー補佐です。

2011年5月8日の地区協議会に於いて頂いた冊子の「創造挑戦」クラブ改善のヒントから1916年、ロータリーの創始者、ポール・ハリスは、「ザ・ロータリアン」誌に寄稿した「ロータリーの未来」(The Future of Rotary)という記事の中で、ロータリーに対する自身の思いを語っています。ハリスは、この短い寄稿文の終わりを、ロータリー世界全体に向けた新年願いで締めくくっています。

1. 善き行いに、値する繁栄が皆さんに訪れますように。
2. 当然得られるべきものの全てが得られますように。
3. 必要な出費の中に慈善寄付が含まれますように。
4. 隣人に勝つことを幸せだと考えるありふれた誤りに陥りませんように。
5. 人生の根底にある確固たる本質を常に見失いませんように。
6. ただ「昇る者」ではなく、「築く者」とまりますように。
7. 人生の恵みの真価を見極めることができますように。
8. 自己の良心と正しい判断力に従って行動する自由が与えられますように。
9. 意味のない慣習や社交付き合いに束縛されませんように。
10. 決まりきったやり方に従う人たちに倣うことがありませんように。
11. 正義、健全、長所、そして行動への意思を見抜く先見の眼を持つことができますように。
12. すなわち、皆さんにすばらしい新年が訪れますように。

※新入会員「太田会員増強委員長に全員で協力を」
ロータリアンは、ロータリー・クラブと国際ロータリーを通じて、クラブ、地元地域、さらには世界中の人々と交流する機会があふれています。

3年未満の会員は「新会員会報」を読み、ロータリーに関する知識をぜひ深めてください。また、「会員アクセス」からあなたの会員情報が正しいかどうかをご確認ください。

会員としての恩恵を最大限に受けるカギは「参加」にあると、多くのロータリアンが口をそろえて言っています。自分が関心のある分野の委員会の委員となっ



林 務ガバナー補佐



西都RCの杉田 賢逸さん

たり、例会の挨拶係を引き受けたり、奉仕プロジェクトのチームに加わるなど、積極的に参加してください。こうした活動に参加すればするほど、仲間との親睦が深まり、ロータリーをもっと知ることができるでしょう。

※使命

国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。

※RI 長期計画

地域社会の調査「奉仕活動、会員増強 に伴い」
地元地域におけるニーズと資産には、どのようなものがあるのでしょうか。奉仕プロジェクトを計画する際には、この問いかけが重要です。地元地域がどのような問題を抱えているかを丹念に調べれば、既に対応されている問題やニーズと重複するようなプロジェクトを選んでしまう心配もなく、クラブが真に取り組むべき新しい奉仕の機会が見つかることでしょう。

アンケート調査や資産の棚卸、フォーカスグループといった地域社会のニーズ調査を実施することで、これまで知らずにいた地元の実態が浮き彫りにされるはずで

※人材

地元地域社会の調査を行う際には、前向きなアプローチで臨みましょう。問題点ばかりに注目すべきではありません。地域社会の貴重な資産の一つは、「人」です。地域の抱えるニーズや課題に加え、ユニークな技能や才能を備えた人材についても目を向けてみましょう。

そして、地域の人々がどのような形でクラブのプロジェクトに参加できるかを考えてみてください。

※クラブの資産

ロータリー・クラブにもたくさんの資産があることを忘れてはなりません。会員の専門的知識や職業技能は、クラブ奉仕にとって重要なリソースです。クラブの財源と人材を綿密に調べることで、クラブが効果的に実施できるプロジェクトが選べるでしょう。

調査が完了し、プロジェクトが決まった後には、必ず実行する。そして確認、検証「P・D・C・A」プラ

ン・ドゥ・チェック・アクションの繰り返しで「朝令暮改」変更が必要であれば臨機応変に変えてもいいと思います。

※補足情報

国際ロータリー第2730地区 ホームページに「ロータリーの友」を読もうとあり。その中でもロータリーの友 8月号おすすめ記事にP5「会員数について考える」

P24「例会を楽しみましょう」「ロータリーの基本知識」日本編、等々いろんな記事が記載されています。もらうだけでなく是非、お読み下さい。自ら進んでロータリーを楽しもう!!

クラブ協議会



司会 ●太田 忍君



幹事報告

< 幹事 永野 陽子 君 >

※9月のロータリーレート

1ドル=78円

※国際ロータリー第2730地区

地区60年史送付

※地区社会奉仕セミナー

日時:平成23年9月18日

場所:都城ロイヤルホテル

※ライラについて

日時:平成23年10月16日(日)1日研修

テーマ:「命の尊さを考える」

登録料:¥15,000 申し込み期限 9月15日(木)

各クラブ5名の研修生をお願いします。

※RCメールアドレスの変更について



●林 務
ガバナー補佐挨拶



●クラブ管理運営委員長
村上 賢君



●奉仕プロジェクト委員長
岩切 正司君



●クラブ広報委員長
藤堂 孝一君

委員会報告

●地区社会奉仕委員会参加の報告

吉田 康一郎君

次第

1. 開会のことば

2. ガバナー挨拶

3. 地区クラブ奉仕委員長挨拶

4. グループ協議議題

①出席委員会:クラブ出席率

②フェロシップ委員会(親

睦):純粋親睦を実施

してるか?(仲間同士の意識で委員会活動をしているか...)

③広報・雑誌委員会:インターネット、クラブホームページ 広報についてどういう方法をとるのか

④ロータリー情報・研修委員会

⑤会員増強委員会:

純増会員数 新入会員の純増について

⑥プログラム委員会 会員卓話:わが社の経営理念・経営哲学等を実施しているか

※例会について

会長卓話一ロータリーの情報が入っているか

楽しい例会を実施しているか

食事を例会前にとっているクラブは

5. グループ発表(1グループ5分間)

6. 次回会議について

7. 閉会のことば



●会員増強委員長
太田 忍君



●ロータリー財団委員長
郡司 武俊君

SAAより次週の例会案内

○SAA 柳田 光寛君

次週31日の例会は 夜間例会です。ここ「歓鯨館」ガーデンピアガーデンにて18:30~参加の程よろしくお願い致します。

出席報告 < 出席委員長 吉田 康一郎 君 >

会員25名	(免除1名)	出席者数	19名
欠席者数	6名	出席率	79.1%
有届け者~	佐藤君・正岡君	無断欠席数(前回)	0名
	村岡君・松田君・松浦君	メイクアップ	0名
	加藤君	修正出席率	66.6%

四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆◆◆事務局便り◆◆◆

☆9月7日(水)ガバナー公式訪問

「夜間例会」場所~歓鯨館にて

☆9月14日(水)チャリティランチ~

【かき揚げそば+いなりずし】

☆佐藤 高元会員の全快復帰が1日でも早まりますことを心よりお待ちしております。

☆会員卓話・委員会報告等「原稿提供」のご協力をどうぞお願い致します。

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにしてください...